

- 顧問契約 -

離職率低下コンサルティング

株式会社

SAMPLE

「同じ業界の早期離職データをもとに就業規則の見直し、定着率向上を図る」

MOMURI+
モームリプラス

目次

- 01 - 背景と目的
- 02 - 貴社の現状と課題
- 03 - 同じ業界の現状と退職データ
- 04 - 改善策の提案
- 05 - 実施計画
- 06 - 見込まれる効果
- 07 - 今後の流れ

01

背景と目的

定着率向上のため、『同じ業界の早期離職データ』をもと
にした就業規則の見直しを提案

01

背景と目的

【背景】

SAMI

【目的】



02

貴社の現状と課題

企業情報と就業規則

実際に伝えられた退職理由など

企業情報と離職者数

SAMPLE

年	社員数	採用数	離職者
2018年			
2019年			
2020年			
2021年			
2022年			
2023年			

02

貴社の現状

就業規則について※一部抜粋

SAMPLE

02

貴社の課題

■実際に伝えられた退職理由

- ・会社説明時と実際の勤務での時間外労働が思っていたのと違う。想定より多くの仕事量が割り振られ、時にはサービス残業もして、精神的にも今後続けることが難しいと考えました。

SAMPLE

03

同じ業界の現状と退職データ

退職代行利用企業、利用者数などの開示

多く挙げられる労務問題の実例や早期離職者データ

03

03

同じ業界の現状と退職データ

項目	データ	説明・備考
退職代行を利用された企業	105社	
退職代行利用者数	890名	
平均年齢	25.3歳	
新卒人数	132名	
新卒者の割合	21%	

(2024年10月時点のデータ)

03

同じ業界の現状と退職データ

早期離職者データ

SAMPLE

03

同じ業界の現状と退職データ

退職代行利用者の
職種別割合について

SAMPLE

03

同じ業界の現状と退職データ

■実際に多く挙げられる労務問題

- ・従業員を働かせすぎる「過重労働」（過労）問題（320名）
- ・配置転換、人事異動、賃金引下げなど待遇の変化に関する問題（53名）

SAMPLE

04

改善策の提案

現在の就業規則からの変更提案

04

改善策の提案

■現在の就業規則からの変更提案

SAMPLE

05

実施計画

変更案実施の起案から導入まで

SAMPLE

05

05

実施計画

SAMPLE

05

実施計画

SAMPLE

06

見込まれる効果

変更した就業規則の導入により見込まれる離職率の推移

06

06

見込まれる効果

(データ：現在の退職者数と想定推移)

現在の退職者数と
想定推移について

SAMPLE

07

今後の流れ

顧問契約内容や今後のフローについて

SAMPLE

07

今後の流れ

■次回経過観察打ち合わせ日

2024/●/● 00:00~00:00

■打ち合わせ内容

SAMPLE

引き続きよろしくお願ひいたします。